

minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2012

2/1

No.944

特集

津田左右吉



特集

津田左右吉

津田左右吉は、明治6年に現在の下米田町で生まれた歴史学者・思想家です。特に古事記・日本書紀の研究における方法論や成果は「津田史学」と呼ばれるほどです。

その一方、その画期的な業績の故に、国家主義者などからの学問的弾圧を受けて、やむなく早稲田大学教授を辞任、代表的な著書は発売禁止となり、出版法違反で訴追を受けるなど、苦難に立たされることもありました。

戦後は一転、その業績が認められて、昭和24年に文化勲章を受章。また、昭和35年には美濃加茂市の初の名誉市民にも推挙されました。

今年度は、津田左右吉の没後50年。この特集では、津田左右吉の生涯と研究活動を、さまざまな人々の活動とともに紹介します。

美濃加茂市名誉市民
記念写真

第1号の美濃加茂市名誉市民として推挙されたときの記念写真です。
昭和35年市広報撮影。



ふるさと給食会

現在、美濃加茂市学校給食センターから市内と富加町の小中学校および可茂特別支援学校へ給食を配食しています。

このセンターは、施設の老朽化に伴い蜂屋台に新しく建設したもので、平成21年1月から稼働しており、衛生管理が徹底され、1日当たり



蜂屋小学校で行われた昨年度のふるさと給食会

まあるいまち

MAYOR COLUMN

渡辺直由市長コラム

6,300食を作る能力があります。

市では、各学校で給食を実施していましたが、昭和46年からは清水町

の施設を使ってセンター方式の学校給食を始めました。国では、学校給食が再開された12月24日を「学校給食感謝の日」と

定めていましたが、冬休みと重なるために昭和25年に、翌年の1月24日から30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

生活環境の変化で、食生活の面で偏食や肥満など健康状態が懸念される今日、学校給食の「食に関する正しい知識と、望ましい食習慣を身に付ける」ための役割は極めて重要になっています。

年々、地元の農産物もちらん、「なつかし給食」としてクジラの肉を使った給食を出しました。

そして、先日ふるさとにゆかりのある食材を使った給食を、地域住民や学校給食関係者の皆さんと一緒にいただき、学校給食の重要性を改めていただくために、「ふるさと給食会」と名付けた試食会を開催しました。

味もさることながら、安全で安心して、さらに温かくいただける給食の存在にあらためて感謝しなければならぬと感じました。

CONTENTS

Table of Contents

もくじ・市長コラム

特集

津田左右吉

NEWS&TOPICS

キャンドルナイトinみのかも
定住自立圏構想で協定を新たに締結
中山道会館でのお正月遊び etc...

MINOKA-MODE

子育てを楽しもう
保健センター通信
環境だより
ミュージアムニュース

Information wide

市役所からの大切なお知らせ

Information board

募集や講座、イベント情報など

Information a la Carte

各施設のご案内
もっと知りたい市政情報
人口と世帯数、火災の発生件数
新着図書を紹介
休日当番のご案内
編集後記

Back Cover

ていねいな暮らしのあったころ
食改さんのおすすめレシピ



美濃加茂市は成年女子バレーボール競技と
パワーリフティング(デモスポ)の開催地です。

津田左右吉の生涯

少年時代

左右吉は、明治6年に、当時の岐阜県加茂郡栃井村（現在の美濃加茂市下米田町東栃井）に生まれました。誕生から進学するまでの少年時代は明治維新を迎え、時代や暮らしが変化しつつあった時期でした。

13歳で文明小学校（現在の美濃加茂市立下米田小学校）を卒業すると、名古屋へ出て私塾を転々とし、明治21年に大谷派普通学校（現在の名古屋大谷高校）へ入学しましたが、翌年には中退して東栃井に戻りました。

当時の左右吉は、士族の子としての知識や教養を身につけるため、父藤馬ばかりでなく通っていた小学校の校長だった森達から、儒教や朱子学を学ぶため漢籍などの指導を受けました。現在でも、左右吉が勉強のために書き写した図書が遺されています。

ます。またこのころ、学校や家では日本の歴史や物語を好んで読んでいたようです。

東京専門学校時代

ふるさとに戻った左右吉は、東京専門学校（現在の早稲田大学）の校外生として、講義録を読みながら独学を始めました。



▲津田左右吉の生家

左右吉の生家は、現在の下米田町東栃井にありました。明治維新の後に建てられ、現在は、移築されて津田左右吉博士記念館となっています。

そして、明治23年に上京し、東京専門学校邦語政治科の2年生に編入学すると、授業ばかりでなく、文化芸術への関心も高めていったと想像されます。そして、翌年には同学校を卒業し、そのまま東京にとどまる道を選択しました。

中学教師時代

左右吉は、東京専門学校卒業後、沢柳政太郎の家に書生として出入りするようになります。そして、中学校長となった沢柳のもとで中学教師としての道を歩み始めます。

とはいえ当時の日記には、勤務する学校や教育への不満、教師生活への疑問とこれから進むべき道、愛された記憶に乏しい少年時代の振り返りなど、真摯な青年左右吉の孤独と苦悩に満ちた心情が透り抜けています。それでもこれらと向き合い、出会った人々に導かれながら読書や研究を続けることで、ようやく「歴史は本職」（日記『風塵録』より）とい

う思いに至ったようです。

あわせてこのころ、日本、西洋、東洋の歴史に関する教科書の執筆や編集などを通じて後の幅広い研究展開の礎が築かれました。

常子夫人

左右吉は、明治39年に高等女子実修学校の卒業生であった高橋常子と結婚しました。

常子は、家事を切り盛りするのみでなく、左右吉が書いた原稿を清書するなど、左右吉の研究活動を献身的に支えました。当時の常子の日記には、「浄書という作業を」どんな仕事をこれに替へても惜しいとは思



▲左右吉と常子夫人(結婚のころ)

わぬ」と記されています。

また、常子はバイオリンが得意で、文芸にも関心を寄せるなど、文化的な才能も持ち合わせていました。

満鮮歴史地理調査部時代

左右吉にとって大きな転機であったのが、明治41年から、南満州鉄道株式会社東京支社内に設けられた満鮮歴史地理調査部の研究員となったことです。ここで左右吉は、高麗朝以前の朝鮮史の調査研究を担当して多くの著書・論文を発表し、研究者として大きな一歩を踏み出すことになりました。

早稲田大学時代

大正7年に、左右吉は早稲田大学に招かれ、文学部史学科担当の講師となりました。これは、日本史担当・吉田東伍の急死によるものでした。左右吉は、吉田の後を受けて、日本史を中心に授業を受け持ちました。昭和3年ごろに哲学科へと所属を移り、東洋思想史を中心に授業を受

け持つことになります。この早稲田大学を辞任するまでの22年間は、左右吉の代表的な著書が執筆・出版された、研究活動の最も充実した期間であったと言えるでしょう。

「津田史学」

「津田史学」とは、左右吉の業績や研究方法を指し示した表現です。特に著名なのは、現在の日本古代史の基礎となった古事記・日本書紀の研究です。左右吉は両書の記載内容を厳密に検討し、両書の性格を解き明かそうとしました。これは、当時の歴史学においては画期的な業績であり、日本史を呪縛から解き放ったと評価されています。

また、左右吉の著書は、初出の状態から版を重ねるたびに加筆訂正を加え続けました。結果として、初出段階と最終段階とを比較すると、大幅に記載が変わってしまうことも起こっています。現在、この変化から、左右吉自身の考えの変化を読みとろうとする研究も行われています。

『津田史学』 左右吉による古事記・日本書紀の研究



左右吉の記紀批判

左右吉の研究は、古事記・日本書紀に記された物語が、通常の常識や前後の記述内容から考えた場合、事実なのかどうかを判断することから始まります。そして、事実でないとすれば、いつごろ、だれによってその物語が創作され、その目的は何だったのかということまで突き詰めて考えていきました。

『神代史の研究』

記紀における神武天皇以前の神話の物語を事実とはみず、あくまでもある時期に作り出された虚構であることを前提として、その物語を作り出した人々の目的や思想を明らかにしようとしたものです。

『古事記及日本書紀の研究』

帝紀・旧辞の記された時期を考え、古事記・日本書紀との関係を明らかにし、神武天皇から仲哀天皇までの記紀の物語の意味と書き手の思想を解き明かそうとした著作です。朝廷による支配の由来を説明することが、記紀編著の目的であったと主張します。

『日本上代史研究』

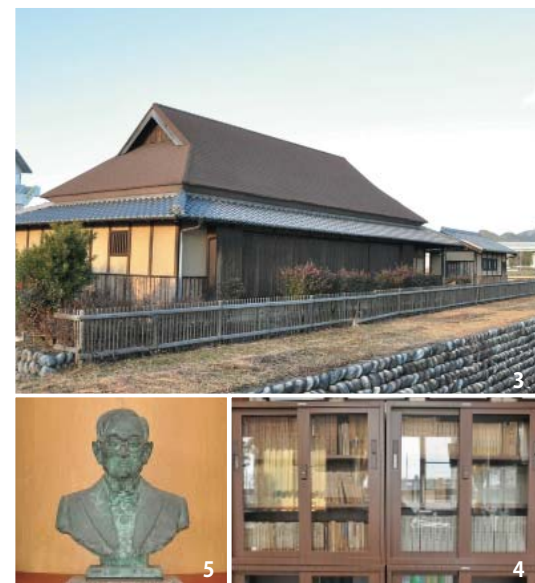
前著の続編として、応神天皇から天智天皇までの記紀の掲載について検討した第1篇、古語拾遺の記載から分かる社会情勢について述べた第2篇、これと関連して、「部」の制度について考察した第3篇からなる著作です。

『上代日本の社会及び思想』

本書の柱をなす第3篇「大化改新の研究」では、改新の詔の検討を行いつつ、改新を社会改革と解するのではなく、政治制度の改変であると主張しています。

左右吉愛用の時計

表紙の写真にも登場した左右吉愛用の懐中時計です。現在、文化の森で開催中の「没後50年津田左右吉展」で見ることができます。



1. 津田左右吉博士誕生の地
この石碑は東栃井の左右吉の生家の跡地に立てられています。

2. 東栃井高月墓地
この墓地には、左右吉の父親の墓があり、母親の墓は、別に下米田町信友にあります。

3. 津田左右吉博士記念館
左右吉の生家を移築（一部復元）したもので、下米田小学校の東隣にあります。

4. 下米田小学校津田文庫
左右吉や常子から贈られた左右吉の著書および蔵書が校長室に収められています。

5. 津田左右吉博士胸像
下米田小学校の玄関に設置されており、毎日子どもたちをやさしいまざしで見守っています。

◀ 津田左右吉と美濃加茂 ～没後 50 年を迎えて～

左右吉の没後 50 年を迎え、津田左右吉博士顕彰会が編集・発行した記念パンフレット。左右吉に関する調査や研究、顕彰会会員を中心に語られてきた思い出などがまとめられています。



没後 50 年が経過したとはいえ、現代に生きる私たちは左右吉とのつながりを持っています。

特に下米田町・牧野をはじめとする地域の皆さんによって、昭和 59 年以来、顕彰活動が続いています。津田左右吉博士記念館を主な拠点として、小学生・中学生の作文コンクール（津田左右吉賞）の開催、その他の講座を通じて、生家へ気軽に足を運び、左右吉の生き方に触れながら楽しく交流できるような機会がつけられています。今年は、記念パンフレットも刊行されました。

また、左右吉とゆかりのある人々と美濃加茂市の縁やつながりは、貴重な遺品類の寄贈などを通じて、市の文化を独自で豊かなものにしていきます。そして文化の森で開催中の展覧会では、1 年以上の準備期間を経て、古代史、国文学、東洋思想などの研究者がそれぞれの学問領域で左右吉を捉え直し、その業績について、現代からあらためて光をあてることになりました。



▲文化の森で開催中の「没後50年 津田左右吉展」

津田左右吉の足跡

「知の蓄層」
マエノカモリョウキョウ 佐光庸行作（1987年）
美濃加茂市立中央図書館にある記念碑で「自分の背丈以上の原稿を一生のうちに書きたい」という左右吉の思いをイメージして作られました。

平泉・武蔵境時代
左右吉は、津田事件の裁判を終えると、昭和 25 年まで岩手県平泉へと疎開していました。この平泉時代は、歴史学研究会会長や、早稲田大学総長へ選出（いずれも辞退）、そして、文化勲章の受章と、一躍脚光を浴びた時期でした。

その後、東京都武蔵野市境へと移り、研究を続けてきましたが、昭和 36 年、左右吉は自宅において、88 歳の生涯を閉じました。その葬儀は、早稲田大学大隈講堂において、準大葬として執り行われました。

津田事件
昭和 14 年、蓼田胸喜らによって起こされた左右吉批判キャンペーンは、左右吉を早稲田大学辞任へと追いやります。そして、検察への告発を経て、左右吉は、出版法違反の容疑で起訴されるといふ刑事事件に発展します。これが津田事件です。



▲武蔵野の自宅にて（写真：個人蔵）

津田左右吉全集
左右吉の没後、その著作の全てを提供すべく『津田左右吉全集』の編集が企画され、昭和 38 年から刊行が開始されました。

本全集は、歴史学や東洋思想を研究する上での重要な論文ばかりでなく、歴史教育や日本の文化に対する左右吉の考えを知る資料でもあり、美濃加茂市立中央図書館で閲覧することができます。



▲書斎の左右吉と渡辺榮一市長

左右吉と美濃加茂
17 歳で上京したまま、東京周辺で暮らし続けた左右吉でしたが、若いころは、たびたび両親の元に里帰りをしていました。また、戦争が激しくなると、同居していた母親を下米田に疎開させますが、病に伏した母を見舞いに下米田を訪れたこともありました。

また、母校下米田小学校には図書などを送り続けていました。そして、下米田村などが合併して誕生した美濃加茂市は、昭和 35 年、第一号の名誉市民として左右吉を推挙し、その栄誉を称えました。



▲父の眠る東栃井高月墓地に墓参りをする左右吉と常子

参考文献
『津田左右吉―その人と時代―』展示図録
平成 16 年 2 月 8 日 発行
『没後 50 年 津田左右吉展』 展示図録
平成 23 年 10 月 14 日 発行
美濃加茂市民ミュージアムで開催した津田左右吉に関する企画展の展示図録。期間中に展示された資料のほか、左右吉についての論考なども載せています。

その一方で左右吉の自叙伝といえる「子どもの時のおもひで」を読むと、現代的な暮らしに変化する以前の美濃加茂の風景や、そこで暮らす人たちの姿が丁寧に描かれており、私たちの記憶に残る「情景」や忘れかけていた「思い出」を呼び起こすものといえます。それは、左右吉のまなざしを通じて、この時代や地域、生活を新たに見つめ直し、伝えていくことを考えるためのきっかけとなるように思われます。

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

広報係が取材した行事は、ブログ「みのかも取材日記」(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi21minokamo/>)でも紹介しています。



冬晴れの中、4813人のランナーが完走

1月8日回 平成記念公園日本昭和村(山之上町) ほか

平成記念公園日本昭和村を発着点とした「第6回みのかも日本昭和村ハーフマラソン大会」が開かれました。園外コースと園内コースに分けられた5種目26部門に、東北から九州までの小学生から88歳の選手が参加し、自然豊かな里山を駆け抜けました。



感謝の気持ちを持って新たな一歩を

1月8日回 文化会館(島町)

「歩」をテーマに「2012年みのかも成人式」が行われ、487人(対象者666人)の新成人が参加しました。式は、晴れ姿の実行委員による和太鼓の迫力ある演奏で始まり、市長の式辞や思い出スライドショー、新成人突撃インタビューなどが行われました。



伝統の味と作法で優雅なときを

1月8日回 瑞林寺(蜂屋町)

特産の干し柿を抹茶や紅茶などのお点前とともに味わってもらう「堂上蜂屋柿茶会」が、柿寺として親しまれている瑞林寺で開かれました。訪れた人たちは、堂上蜂屋柿の上品な甘さとお茶の組み合わせを堪能しました。



遊びながら言葉や文字に親しむ

1月8日回 中央図書館(太田町)

言葉や文字に親しんでもらおうと「カルタ大会」が開かれ、郷土カルタや岐阜県方言かるた、ジャンボカルタを楽しみました。ジャンボカルタでは、「はなさかじいさん」など本のタイトルや内容を読み上げると、子どもたちは絵札に向かって一斉にダッシュしていました。



スポーツには挑戦する楽しさがある

1月9日回 プラザちゅうたい(太田町)

ぎふ清流国体への機運を高めていこうと、元オリンピック選手3人を招いて「バレーボール教室」が開かれ小学生やその親たち154人が参加しました。ヨーコ ゼッターランドさんは「できなかったことができるようになる楽しさを味わってほしい」と話していました。



約1000本の優しい明かりに包まれて

12月17日回 太田宿中山道会館(太田本町)

地球温暖化防止の取り組みとして二酸化炭素の削減を呼び掛けようと「キャンドルナイトinみのかも」が開催されました。約400人の来場者は、ろうそくの明かりで幻想的な雰囲気になった会場やサクソとピアノの二重奏、グラスハーブの演奏などを楽しみました。



中心市としての責任を新たに

12月22日回 市役所公室(太田町)

美濃加茂市が中心市として加茂郡の町村と一対一で連携を図る「定住自立圏構想」で、当市と八百津町、および、当市と東白川村が協定書を締結し、これで加茂郡の全ての町村と協定ができました。今後、それぞれの町村とより深い交流を進めていくことになります。



10種類以上のお正月遊びを楽しむ

1月4日回 太田宿中山道会館(太田本町)

懐かしいお正月遊びを楽しんでもらうイベントが開かれました。オープニングでは、地元の人たちで作る「六調会」が雅楽を演奏し「浦安の舞」を披露。その後、来場者は竹馬や羽突き、たこ揚げ、餅つき大会などを楽しみ、会場には歓声が響きわたっていました。



防災・防火への誓い新たに

1月7日回 木曽川緑地ライン公園(古井町下古井) ほか

新春恒例の消防出初式が行われ、消防団員や可茂消防事務組合職員など約200人が参加しました。式典後、法被姿の子どもたちを乗せた消防車とともに市街地を行進し、最後に木曽川に向けて空高く色鮮やかな一斉放水をして、防火・防災への決意を新たにしました。

保健行事カレンダー

2月

February

13日

月

健診事後相談 要申込み

時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・
おたっしゃ健診受診者

DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分
対象：3カ月～7歳6カ月未満

14日

火

DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分
対象：3カ月～7歳6カ月未満

15日

水

もぐもぐ離乳食教室 要申込み

受付：午前9時15分～9時30分
対象：H23.8月生まれの子の保護者

21日

火

6カ月児育児相談

受付：午前9時20分～9時40分
対象：H23.7月生まれ

献 血

受付：午前9時30分～11時30分
場所：可茂消防事務組合中消防署
受付：午後1時～4時
場所：美濃加茂市役所

22日

水

乳幼児相談 要申込み

受付：午前9時～11時
対象：0歳～就学前

27日

月

健診事後相談 要申込み

時間：午前9時30分～11時
対象：メタボリック・シルバー・
おたっしゃ健診受診者

心の相談室 要申込み

時間：午後1時30分～4時
対象：一般

3月

March

7日

火

DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分
対象：3カ月～7歳6カ月未満

8日

水

2歳児歯みがき教室

受付：午前9時30分～9時45分
対象：H22.2月生まれ

DPT3種混合予防接種

受付：午後1時30分～2時15分
対象：3カ月～7歳6カ月未満

※会場は献血以外、全て保健センターです
※健診については、個人に通知します

子どもが熱を出したとき、家でどう過ごしていますか

Health Center Message

生後6カ月を過ぎるころから、ウイルスの感染を受ける機会が増えてきます。風邪などで熱が出る場合、体は入ってきたウイルスを押さえるため、体温を上げて抵抗しています。子どもの機嫌がなんとなく悪く、熱も出ていると心配になり、体温を下げるために解熱剤を使わせたいと思う人もいるでしょう。しかし、解熱剤を使って体温を下げても、効果が切れると体温はまた上がってしまい、体温が上下することで体にも負担がかかります。

熱が出ること自体よりも、熱のせいで水分や食事が摂取できないことや、眠れなくて体力を消耗してしまうことの方が心配です。まずは、水分補給や睡眠がとれているかを確認し、首や脇の下などを冷やして体から熱を逃がしましょう。体温が上がリ手足も熱くなっていたら、厚着をせず布団をかけすぎないようにしましょう。

部屋は室温20度、湿度60%くらいを目安にすると過ごしやすくなります。吐き気があるときの水分補給は、スプーンやスポイトで少しずつあげる方法もあります。尿が少なくなったり、皮膚の張りが失われたり、顔色が悪くぐったりしていたら、それは脱水症のサインです。水分補給が難しい場合は早めに受診し、解熱剤の使用も医師に相談しましょう。

PICK UP

健康課からのお知らせ

もうすぐパパ・ママ教室

初めてパパ・ママになる人を対象に、実習・体験形式を中心とした教室を開催します。

●と き

3月4日

日

午前9時～正午

●ところ

保健センター

●内 容

妊娠・出産、父親の役割について、夫婦で行う妊婦体操・リラクゼーション法、沐浴実習など

●対 象

初めて親になる市内在住の夫婦

●定 員

12組(先着順)

●参加料

無 料

●申込み

2月20日

日

から、直接または電話で健康課へ

●問い合わせ

健康課母子保健係

☎内線388

健康相談を実施しています

●と き

毎週

月

午前9時30分～11時

●ところ

保健センター

●対 象

一 般

●相談料

無 料

●問い合わせ

健康課成人保健係

☎内線387

母子健康手帳の交付

●と き

毎週

月

午前10時から10時15分に受け付け

●ところ

保健センター

●問い合わせ

健康課母子保健係

☎内線388

母子健康手帳

自然の恵み

冬ならではの自然現象に、身近に触れることのできる季節です。

液体だった水も氷という個体に姿を変え、水道の水が凍りついたり、水たまりに氷が張ったりします。保育士は子どもたちに、そうした冬ならではの体験ができるよう、気温が下がることが予測される日の前日に「氷を作ろう」と声を掛け合い、子どもたちと一緒に氷作りに挑戦します。

いろいろな氷ができるようにと大きさは形の違い容器を用意し、花びらや葉っぱを入れて水中花や色水にしたり、氷が取り出しやすいように毛糸なども用意します。

「滑り台の下が寒そう」「うさぎ小屋の裏側は日が当たらないよ」「木の陰に置くといいかな」などと話しながら、それぞれに考えて容器をそっと置きます。

翌朝、ワクワクした気持ちで登園し、「できているかなあ」と容器の中をのぞき込む子どもたち。

期待通りの氷ができている

日は少ないですが、「できてるよ」「こんなに薄っぺらや」と友だちと見せ合ったり、氷を手にして「冷たい」「つるつるや」と感触を味わったり、形や厚さを友だちと比べたりして寒さを忘れて遊び、冬の朝の楽しみの一つになっています。

また、日陰の霜柱を足で踏むと音がするなど、自然との出会いを大切にしています。

子どもたちは、身近な自然現象に興味を示し大喜びです。子どもたちの「なぜ」「どうして」という小さな自然への気づきや発見を大切に受け止め、共感し一緒に楽しみながら遊びを広げていきたいと思っています。

寒さで家に閉じこもりがちですが、一度皆さんも「冬ならではの遊び」を試してみませんか。

（文責 下米田保育園長 中島 裕子）

2月の保育園行事紹介

■節分

思い思いに作った鬼のお面をつけ、豆まきをしよう張り切っています。

大きな鬼の声がどんどん近づいてくると「きゃーこわい～」と泣き叫んで部屋の隅に集まる子どもたち。うっすら目に涙を浮かべながらも「おには一そと ふくはーうち」と握り締めていた豆を夢中で投げつけ、鬼退治をすることができました。

「鬼は外、福は内」は災いを外に追い出し、春に来る福の神を家に招く言葉です。

今年はどんな鬼を退治しようかな。

子育て支援施設カレンダー

加茂野児童館(加茂野保育園内) ☎28-8878

※小学生も利用できます

月～日 午前9時～午後5時

毎週日 閉幕(11日はお休み)

2月23日 火 発育測定、ことばの相談

子育て支援センター(太田第二保育園内) ☎27-7951

月～日 午前9時～午後3時(火はお休み)

3月1日 火 発育測定

サンサンルーム(総合福祉会館) ☎27-6555

月～日 午前9時～午後4時30分(火はお休み)

毎週火 あそびの広場 午前10時30分～

毎週金 おはなし広場 午前10時30分～

2月15日 火 発育測定

すくすくルーム(みのかも健康の森)

毎週日・火 午前10時～午後3時(火はお休み)

にこにこルーム(津田左右吉博士記念館)

毎週火・金 午前9時～正午(火はお休み)

毎週火 赤ちゃん体操 午前10時～

ぴよぴよルーム(中部台公民館)

毎週火・金 午前9時～正午(火はお休み)

2月17日 金 たんぽぽ広場

2月24日 金 赤ちゃん体操 午前10時～

山之上サロン(山之上交流センター)

毎週火 午前9時～正午

※詳細については各施設へ
※申し込み不要で、専門のスタッフがいます。気軽にお越しください

文化の森の講座・イベント

- まゆの家の年中行事 ひなかざり

生活体験館(まゆの家)の年中行事。土びなをかざり、野山の花を供えます。

●とき

2月11日☾～4月3日☾

午前9時～午後5時


●ところ

文化の森 生活体験館

●対象

どなたでも

●観覧料

無 料
- 

- 森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会による朗読です。

●とき

2月18日田 午後2時～3時

●ところ

文化の森 緑のホール


●対象

どなたでも

●定員

120人

●入場料

無 料
- 

- 四季を食べる講座 お寿司と茶わんむし

昔はお祝いの時じゃないと食べられなかった茶わんむしをマスターしましょう。

●とき

2月19日日 午前10時～午後1時

※午前9時30分から受け付け

●ところ

文化の森 生活体験館

●対象

どなたでも


●定員

20人

●参加料

300円

●持ち物

エプロン、三角巾
- 

- アートな1日講座 だるまに絵付け

張子のだるまに絵の具で色や絵を付けましょう。お子さんも参加できますよ。

●とき

2月26日日 午後1時～4時

※午後0時30分から受け付け

●ところ

文化の森 エントランスホール

●対象


どなたでも

●定員

20人

●参加料

300円

- 


収蔵品展「暮ラシカル道具」展

当展は、市民の皆さんから寄贈いただいた昔の道具を展示するもので、今回は新収蔵の資料に加え、明かりの道具などを3月20日までの期間、展示します。

大正2年、古井村(現・美濃加茂市本郷町)に初めて電気による明かりがつけました。農村にも近代的な生活が実現した一つの瞬間でした。

当時、夜なべの縫いものやむしろ織りの作業は、ろうそくや石油ランプといったわずかな明かりをたよりに行うしかなく、火事の心配もありました。初めて電気の明かりがついたとき、みんなその明るさにびっくりし喜びました。ランプのすすの掃除をしなくてすむと、日々の暮らしがほんの少し楽になったと感謝しました。私たちは、そんな当時の出来事をいつまでも忘れないで過ごしていきたいものです。
- また、当展は学校の学習活動とも連携し、子どもたちが生活体験館(まゆの家)で、ボランティアさんの指導のもと、実際の道具に触れて体験しながら学びます。

今では役目を終えた昔の道具から、現代の私たちでさえ驚かされる当時の知恵と工夫を知り、つつましく生きていた人々の思いを伝えていけたらと思います。



▲暮ラシカル道具展の展示風景
- みのかも文化の森のタカラモノ


No.10

文化の森には、子どもたちが遊ぶ遊具はありません。しかし、子どもたちは自然の中から遊び場を自分たちで発見し、楽しそうに遊んでいます。


その一つに、芝生広場にある大きな木の株があります。子どもたちはこの株に腰かけたり、花を添えたりしています。

この株は昭和34年の伊勢湾台風で倒れた木を切り取り、そこに残されたものだそうです。

平成12年に文化の森のオープニングで行われた野外劇「真夏の夜の夢」で妖精が使用する舞台セットとして、森から運ばれ置かれたものでした。以来、芝生広場で静かに来館者を見守っています。




▲木の株で遊ぶ子どもたち
- ダンボールコンポストは、軒先などに置いたダンボール箱の中で、自然界に存在する微生物を利用して生ごみを分解する方法です。毎日、三角コーナー1杯ほどの生ごみを処理し続けることができます。分解されたものは、畑や庭で堆肥として利用できます。



ダンボールコンポストには、いろいろな方法があります。家庭生ごみ減量プロジェクトでは、材料が環境にやさしく、なるべくお金がかからないもので、ずっと使える、という方法の講習会を3月に開催します。

この方法では、毎日生ごみを入れてもダンボール箱の中身がいつぱいになりませんので、堆肥は不要という人にもお薦めです。ただ、続けるためには、ちょっとしたコツがありますので、それを講習会でお伝えしたいと思います。今までに開催した講習会には、主婦だけではなく、男性や親子での参加もありました。また、ご近所やお友達などで5人以上集まれば、出前講座も行います。みんなで「生ごみ減量」をやりましょう。

※ダンボールコンポスト講習会の詳細は、情報かわら版23ページでお知らせしています




リサイクルで資源の活用を

ごみの減量に皆さんのさらなるご協力をお願いします

●各施設のリサイクル共通回収品目

新聞、チラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙容器、牛乳パック、アルミ缶、使用済み食用油、ペットボトル、発泡スチロール・食品トレイ、蛍光灯、使用済み乾電池、割りばし、ペットボトルキャップ

●リサイクル施設の案内



リサイクルステーション

美濃加茂市生活学校

●とき

毎月第1回 午前9時～11時

●ところ

中之島公園(御門町)旧日本ラインシュロス駐車場

みのかもきらきらエコハウス

NPO法人みのかもグリーンネット

●とき

毎週水 午前9時～正午

●ところ

中之島公園(御門町)旧日本ラインシュロス駐車場

●自主回収品目

国産ビール瓶、一升瓶(茶色、緑色のみ)、ベルマーク

牧野エコひろば


牧野エコひろば

●とき

毎月第2、第4回 午前9時～11時

●ところ

牧野西会館駐車場(牧野)



※天候などにより急きょ資源回収を中止する場合は「すぐメールみのかも」でお知らせしています。「すぐメールみのかも」にご登録ください

チャレンジ

25

未来が変わる。日本が変わる。

ごみをもっと減らしたい

パート6


ダンボールコンポストで生ごみ減量

家庭から出るごみの量が急増し、緊急なごみ減量対策が必要です。そこで今回は、家庭で生ごみを減量できる「ダンボールコンポスト」を紹介し

エコなひと10

今、一番の心配は、子孫の時代まで良い自然環境が保たれるだろうかという事で、生きるのに必要な自然からいただく食べ物が、安全かどうかです。

農楽友の会では、お米栽培の心得を子どもたちに受け継いでほしいと願い、素人でもできる栽培方法について学ぶ場所を提供しています。




中山千津子さん

のうぐく

農楽友の会

自然農学びの場

美濃加茂市のごみ



生活系可燃ごみ排出量の前年同月比較

年・月	排出量
平成22年4月～11月	6,095 ^ト
平成23年4月～11月	6,191 ^ト

上記比較96^トの増

11月の生活系可燃ごみは769トンで、前年同月より36トンの増とごみが増え続けています。生ごみは水切りを行うなどして、引き続きごみの減量にご協力ください。

最近不適切なごみ出しが目立ちます。ごみは正しく分別して出しましょう。

13 MINOKAMO 2012.2.1

MINOKAMO 2012.2.1 12

市・県民税の申告と所得税の確定申告は 3 月15日㊄までです

2 月16日㊄から、市・県民税の申告および所得税の確定申告相談を受け付けます。
「申告が必要な人」に該当する場合は、申告会場で受け付けできる内容や日程表を確認してお越しください。

青色申告や譲渡所得(土地、建物、株式)、損失申告をする人、または事業所得、不動産所得で収支内訳書を作成していない人は、申告会場で受け付けができません。税務署で申告をしてください

税務署での申告	●と き	2月14日 ㊄ ～3月15日 ㊄	午前9時～午後5時	※ ㊄ ・ ㊄ は除く
	●ところ	アピセ関(関市平和通7－5－1)		

■ 所得税の確定申告が必要な人

- 年金受給者で、各控除を受けようとする人
- サラリーマンで次のいずれかに当てはまる人
 - ・給与収入が 2 千万円を超える人
 - ・給与所得と退職所得以外の各種所得の合計額が20万円を超える人
 - ・2 力所以上から給与を受けている人
 - ・社会保険料、扶養、医療費などの各控除を追加変更しようとする人
- 営業、農業などの事業所得や不動産所得のある人、土地や建物を売った人などで、平成23年中の所得金額の合計額が、基礎控除などの所得控除の合計額より多い人

■ 市・県民税の申告が必要な人

- 平成24年 1 月 1 日現在、市内在住で次のいずれかに該当する人
- 営業や農業などの事業所得や不動産所得がある人
- 事業主から市へ給与支払報告書が提出されなかった人(日雇い・パートなどの人は、事業主に確認してください)
- 配当・譲渡・大工・左官などによる収入がある人
- 美濃加茂市に住んでいない人で、平成24年 1 月 1 日現在市内に事業所・事務所または家屋敷(別荘など)のある人
- 次に該当する人は、収入がなくても申告をお願いします
 - ・国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者とその世帯主の人
 - ・税務証明(所得証明書など)の必要な人
- ・昭和23年 4 月 1 日以前に生まれた人と同一世帯の人で介護保険料の算定が必要な人

■ 市・県民税の申告が必要ない人

- 平成23年分所得税の確定申告を行う人
- 勤務先から市へ給与支払報告書の提出があった人で、給与所得以外の所得がない人
- 平成24年 1 月 1 日以前に亡くなった人(市・県民税は課税されません)

■ 申告に必要なもの

- 印鑑(スタンプ式以外の朱肉を使用するもの)
- 申告書(税務署・市から届いている人はそれを使用してください)
- 収入を証明する書類
 - ・平成23年中に支払を受けた、公的年金や給与の全ての源泉徴収票(原本)、個人年金や内職などで請け負った業務に対する支払明細書
 - ・事業所得や不動産所得の収支内訳書
- 控除を証明する書類(書類がない場合は控除できません)
 - ・生命保険料(一般用・個人年金用)、地震保険料などの支払証明書
 - ・国民年金保険料、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの支払証明書
 - ・寄付金の内訳、寄付先、寄付金額などの分かる書類
 - ・医療費の領収書(事前に医療費の合計額をまとめた医療費明細書を作成してください。事前の作成がない場合、申告を受け付けられないことがあります)
 - ・その他控除を受けるのに必要なもの

■ お願い

- 申告会場はたいへん混雑しますので、ご自身で申告書を作成、提出していただきますようお願いいたします。還付申告は現在も関税務署で提出できます。(申告書の様式は国税庁ホームページ<http://www.nta.go.jp>にあります)
- 郵送で申告書の提出もできますのでご利用ください。
 - ・所得税の確定申告書 〒501－3293 関市川間町 2 番地 関税務署
 - ・市・県民税の申告書 〒505－8606 美濃加茂市太田町3431番地1 美濃加茂市役所 税務課市民税係
- 自宅のパソコンからも確定申告ができます。「e-Tax」をご利用ください。

■ 日程表

地 区	申告会場	月 日	対 象 自 治 会 場 等
三 和	三和交流センター	2 月21日 ㊄	三和地区全域
伊 深	伊深交流センター	2 月22日 ㊄	伊深地区全域
蜂 屋	蜂屋交流センター	2 月23日 ㊄	中蜂屋 矢田
		2 月24日 ㊄	上蜂屋 中部台
		2 月27日 ㊄	下蜂屋 伊瀬
加茂野	加茂野交流センター	2 月28日 ㊄	鷹之巣 加茂野 稲辺
		2 月29日 ㊄	市橋 今泉 木野
山之上	山之上交流センター	3 月 1 日 ㊄	本地 佐口 上野 五徳 森山台 上野台
		3 月 2 日 ㊄	中之番 金谷 西洞 南坂 田畑
下米田	下米田交流センター	3 月 5 日 ㊄	則光 為岡 信友 山本 東栃井
		3 月 6 日 ㊄	西脇 小山 今 牧野
古 井	上古井交流センター	3 月 7 日 ㊄	川合町
		3 月 8 日 ㊄	森山町
		3 月 9 日 ㊄	本郷町3丁目～9丁目
	文化会館	3 月12日 ㊄ 3 月14日 ㊄	清水町 野笹町 島町 御門町 新池町 古井町下古井 本郷町1丁目～2丁目 中富町 田島町
		2 月20日 ㊄ 2 月24日 ㊄	深田町 加茂川町 太田本町 草笛町 太田町 大手町 山手町 西町 前平町
市全域	文化会館	2 月16日 ㊄ 3 月15日 ㊄	上記の出張申告日に都合の悪い人は、文化会館の申告会場をご利用ください。 ※ ㊄ ・ ㊄ ・ ㊄ は、受け付け業務を行いません

※申告受付時間は、午前 8 時45分から正午、午後 1 時から 4 時です
※申告会場では、午前 8 時15分から受付順番号札をお渡しします
※申告会場で受け付けできる人数には限りがあります。人数超過の場合、定刻前に締め切ることもあります
※市役所窓口では、確定申告相談の受け付けは行いません

■ 税理士による無料税務相談所を開設します

- と き 2 月16日㊄～29日㊄(㊄・㊄は除く) 午前 9 時30分～午後 4 時(正午から午後 1 時まで休憩)
- ところ 文化会館 3 階 ●内 容 所得税・消費税の相談
- ※事業所得者(農業を含む)は、青色申告決算書または収支内訳書をあらかじめ作成しておいてください

- 問い合わせ 税務課市民税係 ☎内線513

information wide

パブリックコメント あい愛バス「デマンド運行実証実験」について意見を募集します

現在、あい愛バスは市内全域11路線で運行していますが、便数が少ないなどの利便性や採算面で課題を抱えています。これらの課題を解決するため、タクシー車両を使用し、便数の増加や目的地までの時間を短縮する「デマンド運行」の導入を検討してきました。

このたび、実証実験の運行案を作成しましたので、皆さんのご意見をお寄せください。

■「デマンド運行実証実験」案の閲覧

- と き 2月10日㊦～3月9日㊦ 午前8時30分～午後5時15分 ※ただし㊦、㊦は除きます
- と ころ 地域振興課(市役所本庁舎2階) ※市ホームページでご覧になれます
- 提出方法 3月9日㊦までに直接または郵送(〒505-8606 太田町3431-1)またはFAX(25-3917)メール(goiken2@city.minokamo.lg.jp)で、ご意見、住所、氏名、電話番号を記入し地域振興課へ
- 問い合わせ 地域振興課地域政策係 ☎内線249

information wide

パブリックコメント 「美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本構想・基本計画(案)」について意見を募集します

美濃加茂市と坂祝町は定住自立圏協定に基づき、生涯学習情報誌を作成するなど共同で生涯学習を推進してきました。さらに生涯学習によるまちづくりを推進するため、両市町を一体的な計画地域とした生涯学習推進基本構想および基本計画を岐阜大学との共同研究により策定を進めてきました。

このたび、この基本構想および基本計画の素案を作成しましたので、皆さんのご意見をお寄せください。

■「美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本構想・基本計画(案)」の閲覧

- と き 2月10日㊦～3月9日㊦ 午前8時30分～午後5時15分 ※ただし㊦、㊦は除きます
- と ころ 生涯学習課(生涯学習センター) ※市ホームページでご覧になれます
- 提出方法 3月9日㊦までに直接または郵送(〒505-8606 太田町3431-1)またはFAX(28-1109)メール(goiken2@city.minokamo.lg.jp)で、ご意見、住所、氏名、電話番号を記入し生涯学習課へ
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎25-4141

information wide

軽自動車、二輪車などの異動手続きをお願いします

軽自動車税は、毎年4月1日(賦課期日)現在、原動機付自転車、軽自動車、二輪車などの所有者に課税されます。廃車・名義変更・盗難などの異動がある場合は、3月30日㊦までに手続きをしてください。

車種によって手続きの窓口が異なりますので、ご注意ください。

車 種	手続きの窓口	電 話 番 号
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(農耕用車両等)	税務課市民税係	25-2111 (内線212)
二輪車(125ccを超えるもの)	中部運輸局岐阜運輸支局	050-5540-2053
軽自動車(三輪、四輪)	岐阜県軽自動車検査協会	058-394-0232

- 問い合わせ 税務課市民税係 ☎内線212

information wide

介護保険の要介護認定者に関する確定申告についてお知らせします

■障害者控除について

障害者手帳の交付を受けていない人でも、65歳以上で要介護1以上の認定を受けている人(寝たきりや認知症などで介護が必要な人)は、「障害者控除」の対象になる場合がありますので、保険課で障害者控除対象者認定書の交付申請をしてください。

●障害者控除対象者認定書発行の要件

- ①平成23年12月31日をまたぐ要介護認定期間保有者であること
- ②要介護認定の主治医意見書記載事項で該当基準を満たす人であること

※障害者手帳(3～6級)の交付を受けている人でも、特別障害者に準ずると認定される場合があります

■おむつ代の医療費控除について

寝たきりの要介護認定者のために購入し使用したおむつ代については、「医療費控除」として一定の金額の所得控除を受けることができます。

確定申告をする場合、1年目は領収書と医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要ですが、連続した2年目以降は、領収書と「市の確認書」のみで認められる場合がありますので、保険課で交付申請をしてください。

●確認書発行の要件

- ①確定申告をする人が前年と同じであること
- ②前年に医師の「おむつ使用証明書」または「市の確認書」を使用して申告していること
- ③要介護認定において、平成23年中に記載された主治医意見書があること
- ④要介護認定の主治医意見書記載事項で該当基準を満たす人であること

※医師が発行する「おむつ使用証明書」の様式は、保険課窓口にあります

- 問い合わせ 保険課介護保険係 ☎内線508

information wide

口座振替による国民年金保険料の前納を受け付けています

口座振替による平成24年度の国民年金保険料一年分の全期前納(4月末振替)または半期前納(4月末・10月末振替)の申請手続きを受け付けています。申し込み期限は、2月29日㊦までです。

なお、国民年金保険料の割引額は、2月初旬に発表されます。

●手続きに必要なもの 年金手帳、通帳および通帳印

※詳細については、美濃加茂年金事務所にお問い合わせください。なお、平成23年度の口座振替による割引金額は、1年前納で3,780円、6カ月前納で1,020円でした

- 問い合わせ 美濃加茂年金事務所 ☎25-8181 保険課国民年金係 ☎内線223

information wide

美濃加茂市公共下水道事業「蜂屋川処理区」の変更図書を縦覧します

下水道法の規定により、事業計画の変更計画案の縦覧を行います。

●事業の名称 美濃加茂市公共下水道事業「蜂屋川処理区」

- と き 2月14日㊦～2月28日㊦ 午前8時30分～午後5時15分

- と ころ 上下水道課(市役所分庁舎2階) ※㊦、㊦は休日受付窓口(市役所本庁舎玄関横)

※この変更案に対して縦覧期間満了までに意見書(任意様式)を提出することができます

- 問い合わせ 上下水道課建設係 ☎内線293

住宅リフォーム助成制度の利用は平成24年 3 月末までです。お急ぎください

市内事業者の振興や活性化のために、市民が市内施工業者に依頼して行う住宅リフォーム工事に対して助成金を交付します。この助成は平成24年 3 月31日までに申請され交付の決定をしたものが対象となります。

- 対象者** 次の要件を全て満たしている人
 - ・美濃加茂市民で、市税や負担金などを滞納していない人
 - ・工事を行う住宅の所有者で、現在その家に住んでいる人

※未相続などで所有者が容易に確認できない場合はお断りすることがあります

- 対象住宅** 市内の個人住宅、併用住宅(居住部分のみ)および集合住宅(専有部分のみ)

- 対象工事** 次の要件を全て満たしていること
 - ・外構工事を除く、住宅の増築、改築、修繕、模様替えなどを行う工事
- ※外壁や屋根の改修、畳やクロスの張り替えなど、太陽光発電や給湯器についても設置の際に、住宅の工事を伴うものは該当します(機械の取り替えのみの場合は該当しません)
- ・工事費が20万円以上(消費税含む)となる工事
- ・平成24年 3 月31日までに申請し、 6 カ月以内に完成する工事
- ※契約後30日以内に申請し、工事着工前の工事に限ります
- ・市内に本社がある事業所や市内で事業を営む個人事業者(美濃加茂市に住民登録がある個人)に依頼して行う工事

※対象の有無については、事前に商工観光課までお問い合わせください

- 助成額** 工事費(他の制度の補助や給付などを受けている場合は、その額を工事費から除いた額)の10%に相当する額(千円未満切捨て)で、10万円を限度とします。ただし、申請は、同一住宅および同一人につき一回限りとします。

●**提出書類**

◎交付申請書の提出

- ①助成金交付申請書 ②工事契約書の写し ③工事概要書の写し(工事内容などが分かるもの)
- ④工事箇所の図面 ⑤施工前の写真
- ⑥対象となる敷地または住宅の権利者が他にいる場合は、工事施工等同意書

◎工事完了届の提出

- ①助成金工事完了届 ②工事代金領収書の写し ③施工後の写真 ④助成金交付請求書

- 問い合わせ** 商工観光課商工観光係 ☎内線264

平成24年度 成人健康診査の申し込みが始まります

市では、市民の皆さんの誕生日ごとに成人健康診査申込書を送ります。成人健康診査申込書に同封してある「成人健康診査の概要」をよく読み、受診希望の健(検)診申込欄に○をつけ、期日までに返信用封筒にて返信してください。

自分の健康状態を把握する年に一度のチャンスです。この機会にぜひ健(検)診を受けましょう。

※申し込まれない人は返信の必要はありません

- 問い合わせ** 健康課成人保健係 ☎内線387

特定(産業別)最低賃金が改正になりました

最低賃金が以下のとおり変更になりました。
特定(産業別)最低賃金が適用となる場合は、地域別最低賃金は適用されません。詳しくは、岐阜労働局賃金室または勤務先を管轄する労働基準監督署までお尋ねください。

最低賃金の名称		最低賃金の額		効力発生の日
地域別	岐阜県最低賃金	時間額	707円	平成23年10月 1 日
特定(産業別)	陶磁器・同関連製品、耐火物製造業	時間額	714円	平成10年12月25日
		日 額	5,708円	
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	時間額	780円	平成23年12月21日
	自動車・同附属品製造業	時間額	818円	
	航空機・同附属品製造業	時間額	868円	

※改正後の最低賃金の一覧表

- 問い合わせ** 商工観光課商工観光係 ☎内線264 岐阜労働局賃金室 ☎058-245-8104

美濃加茂市勤労者生活資金融資制度のご案内です

市内に在住している勤労者に対し、教育費、医療費、冠婚葬祭費、出産費、物資購入費、住宅修繕費など生活に必要な資金を融資する制度です。

●**対 象 者**

- ①市内に 1 年以上居住し、市税を完納している人
- ②同一事業所に 1 年以上勤務している人
- ③前年度年収150万円以上の人
- ④20歳以上の人
- ⑤審査の結果、保証機関の保証が受けられる人

- 融資限度額** 1 世帯につき100万円
- 貸 付 期 間** 5 年以内
- 信用保証料率** 年1.2%
- 貸 付 利 率** 固定金利 年1.67%(平成24年 2 月 1 日現在)
- 融資手数料** 不 要 ※ただし、金銭消費貸借契約書に収入印紙が必要です
- 返 済 方 法** 毎月返済もしくはボーナス併用返済
- 担 保** 原則不要
- 申 込 み** 生活資金申込書に必要書類(所得証明、資金使途明細書、運転免許証写など)を添付し、東海労働金庫可児ローンセンター(可児市)へ

※融資件数に限りがありますので、あらかじめ市と東海労働金庫の予定した件数に達したときは、ご利用できないことがあります

※「融資対象者」「融資使途」などの資格要件が満たされないときは、貸し付けができないことがあります

- 問い合わせ** 東海労働金庫可児ローンセンター ☎0120-60-2860
商工観光課商工観光係 ☎内線264

平成23年度 美濃加茂市消防団表彰者の皆さんです

(敬称略)

◎日本消防協会長表彰
精績章

所 属	階 級	氏 名
本 部	副団長	佐 合 鋭 司

◎岐阜県知事表彰
退職消防団員報償

所 属	階 級	氏 名
前 本 部	副団長	森 田 博 文
前第8分団	分団長	酒 向 信 幸
元第2分団	分団長	西 田 幹 郎
元第2分団	副分団長	大 畑 雅 也
元音楽隊	部 長	武 田 篤
元第8分団	班 長	大 杉 公 彦
元第6分団	団 員	大 矢 悟 史
元第6分団	団 員	堀 畑 昭 仁

勤続功労章

所 属	階 級	氏 名
音 楽 隊	団 員	片 桐 栄 一

功労章

所 属	階 級	氏 名
本 部	副団長	五 藤 元 康
第3分団	分団長	西 田 吉 文
第1分団	分団長	板 津 広 行
第6分団	分団長	遠 山 敦 士

消防団員優秀家族賞

所 属	氏 名
第2分団	藤 木 由 美 子
第6分団	福 田 久 美
第6分団	藤 田 広 美
第6分団	朝 日 佳 奈
第6分団	浅 井 千 富 美

◎岐阜県消防協会長表彰
勤労章(15年)

所 属	階 級	氏 名
音 楽 隊	団 員	堀 部 優

功績章

所 属	階 級	氏 名
第5分団	分団長	森 俊 彦
第6分団	部 長	渡 邊 祐 二
第1分団	班 長	小 藤 健
第6分団	班 長	篠 田 雄 治
第6分団	班 長	荘 加 誠
第8分団	班 長	古 田 清 二
第1分団	団 員	礪 谷 崇
第1分団	団 員	藤 田 淳
第2分団	団 員	佐 成 優
第3分団	団 員	小 藤 宏 光
第6分団	団 員	坂 本 竜
第6分団	団 員	市 原 健 司
第8分団	団 員	木 下 善 雄

◎中濃振興局長表彰
功労章

所 属	階 級	氏 名
第5分団	分団長	森 俊 彦
第8分団	分団長	酒 向 健 治

◎中濃ブロック消防協会長表彰
功績章

所 属	階 級	氏 名
第2分団	分団長	座 馬 宏 貴
第3分団	副分団長	小 藤 幹 季
第5分団	副分団長	藤 吉 誠
第2分団	部 長	山 下 秀 幸
第3分団	部 長	中 嶋 吉 富
第4分団	部 長	安 藤 敦
第8分団	部 長	佐 合 康 宏
第4分団	班 長	酒 向 一 也
第5分団	班 長	岩 田 昭 久
第8分団	班 長	日 置 正 幸
第1分団	団 員	松 本 武 士
第1分団	団 員	吉 田 春 樹
第2分団	団 員	小 谷 博 之
第2分団	団 員	山 下 雅 宣
第3分団	団 員	浅 野 浩 成
第4分団	団 員	金 子 基 範
第5分団	団 員	奥 田 高 司
第5分団	団 員	山 本 正 史
第6分団	団 員	小 林 浩 明
第6分団	団 員	後 藤 寿 暢
第6分団	団 員	矢 部 司
第8分団	団 員	池 戸 克 典
第8分団	団 員	各 務 栄 治
第8分団	団 員	白 木 和 也
第8分団	団 員	酒 向 伸 治

◎市長表彰
勤続章(10年)

所 属	階 級	氏 名
第6分団	分団長	遠 山 敦 士
第8分団	分団長	酒 向 健 治
第1分団	副分団長	渡 辺 正 樹
第1分団	部 長	小 栗 誠
第8分団	班 長	古 田 清 二
本 部	団 員	藤 村 篤 志
第2分団	団 員	松 山 祐 也
第6分団	団 員	浅 井 貝 太
第6分団	団 員	石 原 慎 一
第6分団	団 員	市 原 健 司
第6分団	団 員	後 藤 正 樹
音 楽 隊	団 員	渡 辺 祐 仁
音 楽 隊	団 員	高 橋 由 貴 絵

功績章(5年)

所 属	階 級	氏 名
第2分団	分団長	座 馬 宏 貴
第3分団	副分団長	小 藤 幹 季
第2分団	部 長	山 下 秀 幸
第3分団	部 長	中 嶋 吉 富
第4分団	部 長	安 藤 敦
第8分団	部 長	佐 合 康 宏
第5分団	班 長	岩 田 昭 久
第8分団	班 長	日 置 正 幸
第1分団	団 員	西 田 智 一
第1分団	団 員	三 輪 克 哉
第2分団	団 員	戸 谷 寛
第2分団	団 員	小 谷 博 之

第3分団	団 員	野 口 友 宏
第3分団	団 員	山 田 賢 司
第4分団	団 員	金 子 基 範
第5分団	団 員	奥 田 高 司
第5分団	団 員	山 本 正 史
第5分団	団 員	森 田 祐 樹
第5分団	団 員	山 本 誠
第6分団	団 員	木 澤 大 介
第6分団	団 員	石 原 直 紀
第6分団	団 員	小 林 裕 二
第6分団	団 員	片 桐 英 一
第6分団	団 員	酒 向 明 良
第6分団	団 員	朝 日 真 一
第8分団	団 員	白 木 和 也
第8分団	団 員	岩 井 智
音 楽 隊	団 員	波 多 野 博
音 楽 隊	団 員	藤 井 真 介

◎団長表彰

優 良 分 団	第4分団
表彰章(3年)	

所 属	階 級	氏 名
第2分団	副分団長	渡 邊 浩 敬
第5分団	部 長	泉 年 己
第2分団	班 長	渡 邊 健 太 郎
第2分団	班 長	小 林 尚 貴
第4分団	班 長	西 側 貴 行
第5分団	班 長	坂 尻 隆 志
第5分団	班 長	林 田 剛 幸
第1分団	団 員	齋 藤 貴 宏
第1分団	団 員	中 林 健
第1分団	団 員	林 幸 二
第2分団	団 員	城 宏 幸
第2分団	団 員	小 森 弘 和
第3分団	団 員	西 田 康 志
第3分団	団 員	木 村 祥 治
第3分団	団 員	岡 部 康 博
第3分団	団 員	佐 口 誠
第3分団	団 員	中 嶋 浩 二
第3分団	団 員	小 村 光 史
第4分団	団 員	渡 辺 太
第4分団	団 員	中 山 洋 信
第5分団	団 員	丹 羽 崇
第5分団	団 員	大 石 裕 史
第6分団	団 員	久 保 田 智 紀
第6分団	団 員	平 脇 敬 規
第6分団	団 員	西 城 敏 幸
第6分団	団 員	伊 藤 政 弘
第6分団	団 員	朝 日 郁 生
第6分団	団 員	尾 川 啓 悟
第8分団	団 員	鈴 木 洋 考
第8分団	団 員	小 栗 和 昭
第8分団	団 員	河 村 淳 史
第8分団	団 員	小 栗 充 史
第8分団	団 員	渡 辺 浩
第8分団	団 員	田 口 和 弘
音 楽 隊	団 員	荒 深 光 正

●問い合わせ

防災安全課消防防災係 ☎内線272

公共施設の予約が携帯電話やパソコンからでもできるようになります

市の施設を利用しようとする場合、これまでは、各施設の窓口で予約をしていましたが、「みのかも定住自立圏公共施設予約システム」に利用登録をすることで、平成24年4月の利用分から携帯電話やパソコンから施設案内、空き状況、利用料支払状況を検索したり、予約・取消・変更したりできるようになります。

■携帯電話やパソコンで予約できる市の公共施設

・プラザちゅうたい ・生涯学習センター ・文化の森 ・文化会館

※施設により利用方法が違います。一部の施設は準備ができしだい利用できます

※対象施設の詳細は、市ホームページに掲載します

■利用登録や施設検索、予約などができるアクセス先(2月10日金からアクセス可能です)

●パソコンからは次のURLからアクセスできます

URL <http://www2.pf489.com/minokamo/web/>

●携帯電話からは右上のQRコードを読み取りアクセスできるほか、次のURLからもアクセスできます

URL <http://www2.pf489.com/minokamo/mobile/>

●美濃加茂市公式ホームページ(次のURL)の「オンラインサービス」からもアクセスできます

URL <http://www.city.minokamo.gifu.jp>

※利用する場合は、上記にアクセスし仮利用登録を行ってください。利用する施設の窓口で本登録を行います(施設窓口で配布する利用規約に同意された人のみ利用登録できます)

■注意事項

●インターネットによる施設予約や抽選の申し込み

・仮予約の申し込みは、利用登録をされた個人、または一定の要件を満たした団体のみができます

・システムによる抽選申込みはスポーツ施設が対象で一定の要件を満たした団体のみができます

・施設の空き状況を検索して、仮予約することができます

・空き状況の照会是谁でもできます

●施設予約の確認や取消 利用登録した個人や団体は、予約の確認や取り消しができます

●施設を探す 誰でも、施設の場所や設備などを調べることができます

■4月からの利用方法

従来どおり

【窓口】



新規：インターネット予約・照会

【携帯】



【パソコン】



■説明会を開催します

公共施設予約システム利用方法の説明会を開催します。

●と き 2月17日金 午後7時30分～ 2月18日土 午後1時30分～、午後7時30分～

●ところ プラザちゅうたいミーティングルーム ●申込み 不 要

●問い合わせ システムの操作 市政情報課システム開発係 ☎内線475

※市ホームページでシステムの利用ガイドをご確認ください

※施設の利用については、各施設の窓口にお尋ねください

母子保健推進員を募集

市では、親と子の健康を願い、乳幼児健診や育児教室・相談事業などを行っています。このような事業に協力していただくスタッフを募集します。

- 対 象** 市内在住で母子保健に熱意があり、不定期な依頼に対応できる人
- 活動内容** 乳児のいる家庭への訪問(月2～3回)、乳幼児健診、相談事業への協力(月2～3回)、育児教室での託児、電話や手紙による事業のお知らせや訪問などによるアドバイス(月5～10件)、健康フェスタなどの行事や会議、研修会への参加(年5回程度)
- 募集人員** 25人 ●**委嘱期間** 4月1日～平成26年3月31日(2年間)
- 謝 礼** 年間5～6万円程度 ※活動回数により異なります
- 申 込 み** 2月17日迄までに、直接または電話で健康課へ
- 問い合わせ** 健康課母子保健係 ☎内線388

みのかもダンスフェスタ出演者募集

文化会館のステージで、自分の魅力や才能を表現してみませんか。

- と き** 5月19日(土) 午後1時開演 ●**ところ** 文化会館
- 対 象** 市民または市内・近隣で活動している団体
- 募集内容** 1枠15分(出入り込み)
計12枠(フラダンス4枠・キッズダンス4枠・その他4枠)
- ※1団体で2枠の申し込みも可能です ※音源は、CDまたはMDに限りです
- 参加費用** 1枠につき2,000円+参加者1人につき900円
- 申 込 み** 2月10日(土)から3月15日(土)までに応募用紙に必要事項を記入し、直接またはFAX(25-1100)で文化会館へ
- ※応募用紙は文化会館にあります。また、市ホームページからもダウンロードができます
- ※申し込み多数の場合は選考となります。出演の可否は、後日通知します
- ※バンドフェスタは7月に開催予定です
- 問い合わせ** 文化会館 ☎25-1108



ダンボールコンポスト講習会

今年もダンボールコンポストの講習会を行います。身近なものを利用して家庭の生ごみを減らしてみませんか。

- と き** 3月10日(土) ・午前の部 午前10時～11時30分 ・午後の部 午後2時～3時30分
- ところ** 上古井交流センター1階集会室
- 対 象** 市内在住で、作成したダンボールコンポストを持ち帰れる人
- 定 員** 午前の部、午後の部ともに20人(先着順)
- 参加料** 300円(材料代)
- 持ち物** ゴム手袋、マスク
- ※作業のできる服装でお越しください
- 申込み** 2月10日(土)の午前9時から3月8日(土)の午後5時までに、直接または電話で環境課へ
- 問い合わせ** 環境課環境政策係 ☎内線307



募集

application for event

東図書館ロビー展示者を募集

多くの皆さんに図書館を利用していただくことを目的に、玄関ロビーを展示スペースとして開放します。



- と き** 4月1日から9月30日の間で、図書館が指定する2週間
- ところ** 東図書館玄関ロビー
- 内 容** 絵画、書、俳句、写真など自作の作品
- 定 員** 9組(先着順)
※個人の申し込みも可能です
- 申込み** 2月13日(土)から、直接または電話で東図書館へ
- 問い合わせ** 東図書館 ☎26-3001

小中学校の支援員を募集

美濃加茂市教育委員会では、市内の小中学校で勤務する「支援員」を募集しています。

- 対 象** 小中学生の教育に誠意と熱意をもって取り組める人
※特に教員免許状をお持ちの人を優先します
- 活動内容** 小中学生の学習や生活の支援と教育活動全般の補助
- 勤務時間** 午前8時30分～午後2時30分(年間200日)
※基本は、授業のある平日の勤務ですが、学校行事などにより勤務を割り振る場合があります
※春休み、夏休み、冬休み中の勤務はありません

- 時 給** 800円～1,200円
※教員免許状の有無や教員免許状の種類により異なります
- 募集人員** 若干名
- 勤務期間** 平成24年4月1日～平成25年3月31日
- 申込み** 2月17日(土)までに、直接または電話で学校教育課へ
- 問い合わせ** 学校教育課 ☎内線339

介護者のつどい

毎日の介護はなかなか心の休まることがなく、一人で抱えているのはつらいものです。

そこで、介護者同士が集い、交流を図ることで、日常の介護負担を少しでも軽減できるよう「介護者のつどい」を開催します。

- と き** 2月21日(土)
午前10時～午後2時
- ところ** あじさい看護福祉専門学校
- 内 容** 午前 あじさい看護福祉専門学校教員の指導による介護技術の研修会
午後 グループに分かれ、食事をしながら交流会

- 対象者** 市内在住の人で、現在介護を行っている人や介護技術を学びたい人
- 定 員** 30人(先着順)
- 参加費** 1,500円(お茶・昼食代)
※午前のみの参加者は無料です
- 申込み** 2月13日(土)までに、直接または電話で長寿支援センターへ
※毎回、男性介護者の参加もありますので、ぜひ男性介護者もご参加ください
- 問い合わせ** 長寿支援センター包括支援係 ☎内線504

相談してください 2/10 - 3/9

行政相談

2月24日(土) 9:00～11:30
総合福祉会館
総務課 ☎内線273

消費生活相談

毎週(土)～(土)(祝は除く) 8:30～17:15
市役所西館2階
広域消費生活相談室 ☎内線462

教育相談

毎週(土)～(土)(祝は除く) 9:00～16:00
文化の森2階
教育センター ☎25-3999

家庭児童相談・母子寡婦福祉相談

毎週(土)～(土)(祝は除く) 8:30～17:00
生涯学習センター
家庭児童相談室 ☎25-1110

高齢者介護相談

毎週(土)～(土)(祝は除く) 8:30～17:15
※電話相談は、年中無休・24時間対応
市役所分庁舎3階
長寿支援センター ☎24-7370・24-7371

結婚相談

毎週(土)(2月11日(土)は除く) 9:00～12:00
総合福祉会館
社会福祉協議会 ☎28-6111

弁護士無料相談

2月22日(土) 13:00～16:00
※当日の8:30～12:00に電話にて受け付け
総合福祉会館
社会福祉協議会 ☎28-6111

お詫び

1月1日号の「弁護士無料相談」の中で2月8日(土)の開催日が漏れていましたのでお詫びします。

法務局出張人権相談

2月15日(土) 13:00～16:00
総合福祉会館
社会福祉協議会 ☎28-6111

司法書士無料相談

2月26日(土) 13:30～16:30
※平日13:00～16:00に電話にて受け付け
生涯学習センター
受付専用電話 ☎058-248-1715

講座
course information大切な家族を守りましょう
普通救命講習

- と き 2月26日 午後1時～4時
- ところ 可茂消防事務組合消防本部3階(加茂川町)
- 内容 心肺蘇生法、AEDの取り扱い方法など
- 対象 中学生以上
- 定員 30人(先着順)
- 受講料 無料
- 申込み 2月25日までに、直接または電話で可茂消防事務組合へ
- 問い合わせ 可茂消防事務組合中消防署 ☎26-0190
防災安全課消防防災係 ☎内線272

チェンソー安全取扱講習会

チェンソーは便利な反面、使い方を間違えると大変危険な道具です。見よう見まねはけがのもと。初心者はもちろん熟練者も、基本技術をしっかり学ぶことは、安全作業への早道です。



伊深まちづくり協議会と三和まちづくり協議会が主催する「チェンソー安全取扱講習会」にあなたも参加してみませんか。

- と き 2月25日 午前9時～午後4時
- ※午前8時45分までに伊深連絡所へ集合
- ※少雨決行。悪天候の場合は3月3日 日に延期
- ところ 伊深町大洞地内の林
- 内容
 - ・講習 チェンソーの取り扱い、メンテナンス、目立ての基本
 - ・実技 伐倒の基本技術、枝払い、かかり木の処理の基本
- 講師 鈴木 章さん (NPO法人 杜の杜学舎代表)
- 対象 市内在住者(チェンソーの有無、経験の有無は問いません)
- 定員 20人(先着順)
- 参加料 1,500円(傷害保険料込)
- 申込み 2月10日 日から、直接伊深連絡所または三和連絡所へ
- 問い合わせ 伊深連絡所 ☎29-1395
三和連絡所 ☎29-1001

きらきらママ講座

幼稚園や保育園に通うお子さんのママを対象にした講座です。

韓国料理実習

本場韓国料理と一緒に作りませんか。

- と き 3月5日 午前10時～
- ところ 生涯学習センター調理室
- 定員 20人(先着順)
- 参加料 1,000円(材料費込)
- 持ち物 エプロン、三角巾、布巾

■コサージュ作り

枯れない花、ブリザーブドフラワーを使ってコサージュを作りませんか。世界に一つだけの、あなただけのコサージュです。

- と き 3月7日 午後1時～3時30分
- ところ 生涯学習センター
- 定員 10人(先着順)
- 参加料 2,000円(材料費込)
- 持ち物 新聞紙、ワイヤーが切れるはさみ、はさみ、ピンセット

いずれも

- 申込み 2月10日 日から、直接または電話で生涯学習課へ
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎25-4141

高齢者の健康教室

楽しく体を動かして健康づくりをしましょう。



- とき・内容
 - 2月13日 中国の健康体操
 - 16日 ヨーガ教室
 - 20日 お手玉の広場
 - 22日 音楽の広場
 - 3月6日 いきいき椅子体操
 - 9日 すこやかリズム体操
- いずれも午後1時30分から1時間程度
- ところ 総合福祉会館
- 対象 市内在住の60歳以上の人
- 参加料 無料
- 問い合わせ 社会福祉協議会 ☎28-6111

誰でもできる!健康づくり教室

健康づくりのコツを学ぶことができる楽しい教室です。「これならできる!」というものを見つけてみませんか。

- とき・内容
 - ・2月29日 バランスの良い体づくり 正しい姿勢の話 椅子&ボール体操 食事のバランスと間食の話
 - ・3月7日 正しいウォーキング やさしいエアロビックスダンス 座談会

いずれも午後1時30分～3時45分

※内容を変更する場合があります

- ところ 生涯学習センター201号室
- 対象 市内在住の人
- 定員 40人(先着順)
- 参加料 無料
- 持ち物 飲み物、運動できる靴
- 申込み 直接または電話で健康課へ ※一回のみの参加も可能です
- 問い合わせ 健康課成人保健係 ☎内線387



歯周病予防教室

歯周病は、歯を失うだけでなく糖尿病や心臓病など、全身のさまざまな病気やメタボリックシンドロームの原因と言われています。歯を通して健康について考えてみませんか。

- と き 3月8日 午後1時30分～4時
- ところ 生涯学習センター201号室
- 内容 講義、ブラッシング指導など
- 講師 後藤 邦久さん (加茂歯科医師会)
- 対象 市内在住の人
- 参加料 無料
- 申込み 2月29日 までに、直接または電話で健康課へ
- 問い合わせ 健康課母子保健係 ☎内線389

介護予防講座
はつらつ教室

いつまでも元気で過ごすために「自分でできる介護予防」について学びませんか。

- と き 3月1日から3月29日までの毎週 全5回 午前9時30分～正午
- ところ 生涯学習センター
- 内容 体力測定、自宅で行う簡単筋トレ、お口の健康、栄養摂取、認知症予防などについての講義や実習
- 定員 20人(先着順)
- 受講料 300円(調理実習の材料費)
- 申込み 2月20日 までに、直接または電話で長寿支援センターへ
- 問い合わせ 長寿支援センター長寿福祉係 ☎内線502

市民のための健康講座

この講座は、加茂医師会の協力により開催します。

今回は、「形成外科」の話です。いつまでも「若くありたい」との願いをかなえるためのヒントになる内容です。この講座で知識を深めましょう。

- と き 2月28日 午後7時～8時
- ところ 生涯学習センター404号室
- テーマ 形成外科でアンチエイジング
- 講師 高木 美香子さん (木沢記念病院形成外科部長代行)
- 対象 どなたでも
- 定員 50人
- 参加料 無料
- 申込み 不要
- 問い合わせ 健康課成人保健係 ☎内線390

大八講座
太田宿と祐泉寺

簡単な座禅の指導、食事作法による食育の法話などをまじえて語っていただきます。

普段は見ることのできないお寺のお宝が拝見できるかもしれませんよ。

- と き 3月4日 午後1時30分～3時30分
- ところ 中山道太田宿「祐泉寺」
- 講師 龍山 大耕さん(祐泉寺住職)
- 定員 100人
- 参加料 500円
- 申込み 不要
- 問い合わせ 大八文庫 古藤 ☎26-1734
文化の森 ☎28-1110

おもちゃドクター養成講座(全2回)

「おもちゃドクター」とは、小さなお子さんが大切にしているおもちゃの修理をボランティアで行うおもちゃのお医者さんです。皆さんが持っている経験や知識・技術を生かし、おもちゃ病院で「地域の交流」「子どもたちとの触れ合い」をしてみませんか。

- と き・ところ** 第1回 2月18日(土) 午前9時30分～11時 総合福祉会館
第2回 3月17日(土) 午前9時30分～11時 生涯学習センター
- 内 容** おもちゃ修理に必要な基本的知識の体験
- 講 師** 平野 達也さん(可児加茂おもちゃ病院ドクター代表)
- 対 象** おもちゃの修理に興味・関心のある人 ●**定 員** 20人(先着順) ●**参加料** 無 料
- 申込み** 直接または電話で、みのかも市民活動サポートセンターまたは生涯学習課へ
- 問い合わせ** みのかも市民活動サポートセンター ☎28-1979 生涯学習課 ☎25-4141

美濃加茂市消防音楽隊 消防ふれあいコンサート

親しみやすい楽曲を中心とした演奏会です。ぜひご家族そろってご来場ください。

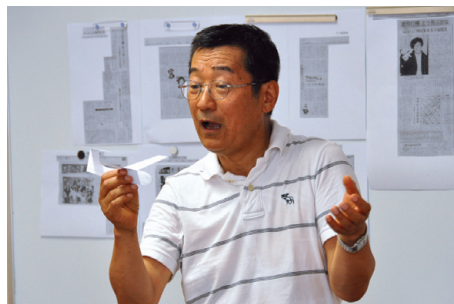
- と き** 2月12日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)
- ところ** 文化会館
- 内 容** 威風堂々(E.エルガー)
イギリス民謡組曲(V.ウィリアムズ)
エル・カミーノ・リアル(A.リード)
はばたけ、未来へ(ぎふ清流国体・ぎふ清流大会ソング)
映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」
大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」 ほか
- 入場料** 無 料
- 問い合わせ** 消防音楽隊 犬飼隊長 ☎27-5688 防災安全課消防防災係 ☎内線272



～大空への夢～ 野口常夫紙飛行機教室

航空工学の第一人者で、太田町出身の野口常夫さんから研究分野に関する貴重な図書資料を多数寄贈いただきました。その業績を皆さんに広く知っていただくとともに、科学に興味を持ってもらうことを目的に開催します。

- と き** 2月18日(土) 午後1時30分～
- ところ** 中央図書館集会室
- 内 容** 寄贈図書の展示と簡単な紙飛行機の作成を通じて、航空工学を体験
- 対 象** 小学3年生以上で航空工学に興味のある人 ※親子での参加も可
- 定 員** 30組(先着順) ●**材料費** 1人300円(材料代)
- 申込み** 中央・東図書館にある申込用紙に必要事項を記入し、直接中央図書館へ
- 問い合わせ** 中央図書館 ☎25-7316



「坪内逍遙の世界」を舞踊と音楽で

美濃加茂で生まれた坪内逍遙(1859-1935)の作品を舞踊と音楽によりお楽しみいただけます。

- と き** 2月19日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)
- ところ** 太田小学校体育館
- ※お車でお越しの際は学校南門から入校し、運動場に駐車ください
- 内 容**
プロローグ 加茂高等学校吹奏楽部員による演奏(指揮 富岡健さん)
第1部 舞踊劇「良寛と子守」より(振り付け 藤間金扇さん)
第2部 オペラ「墮ちたる天女」から(音楽監修 富岡健さん)
- 出 演** 藤間扇佳帆さん、太田小学校・蜂屋小学校の児童、逍遙座、加茂高等学校吹奏楽部ほか
- 対 象** どなたでも ●**定 員** 300人 ●**入場料** 無 料 ●**申込み** 不 要
- 問い合わせ** 文化の森 ☎28-1110



逍遙をしのぶ会

2月28日は、美濃加茂で生まれた坪内逍遙(1859-1935)の命日です。坪内逍遙博士顕彰会による逍遙をしのぶ催しです。

- と き** 2月28日(火) 午前10時～正午
- ところ** 太田小学校内逍遙公園
- 内 容** 逍遙顕彰碑の碑文の朗読や「山椿の歌」の合唱、太田小学校の児童による逍遙博士の作品発表など
- 対 象** どなたでも ●**定 員** 50人 ●**参加料** 無 料 ●**申込み** 不 要
- 問い合わせ** 文化の森 ☎28-1110

自然線人工線 眞板雅文展

美濃加茂市内に野外彫刻を残した眞板雅文(1944-2009年)。収蔵品を含め、初期の写真やコラージュ、彫刻作品を展示します。

- と き** 3月20日(日)まで 午前9時～午後5時
- ところ** 文化の森 ●**観覧料** 無 料
- 問い合わせ** 文化の森 ☎28-1110



梅の香に感ずる春 中山道太田宿「盆梅展」

梅の盆栽を約30鉢展示。丹精こめて育てられた古木からふくよかな梅の芳香が一足早い春を告げます。

- と き** 2月16日(金)～19日(日) 午前9時～午後5時
- ところ** 太田宿中山道会館 ●**入場料** 無 料
- 問い合わせ** 太田宿中山道会館 ☎23-2200 商工観光課商工観光係 ☎内線261

読書交流会

読書が好きな人同士の輪を広げる良い機会です。本が好きな人、テーマブックや作者に興味がある人は気軽にご参加ください。

- と き 2月12日(日) 午前10時～正午
- ところ 中央図書館集会室
- テーマブック 『KAGEROU』 齋藤 智裕／著 ポプラ社
- 参加料 無 料 ●申込み 不 要
- 問い合わせ 中央図書館 ☎25-7316



図書館利用者と図書館職員の懇談会

図書館の運営などについて、図書館の職員が直接利用者の皆さんと語りあい、ご意見やご要望を伺う懇談会を開催します。ぜひご参加ください。

- とき・ところ 2月26日(日) 午前10時～ 中央図書館集会室 午後2時～ 東図書館視聴覚ホール
- 申込み 不 要
- 問い合わせ 中央図書館 ☎25-7316 東図書館 ☎26-3001

オーストラリアから夢の手紙が帰ってきます

平成14年に美濃加茂国際交流協会は、姉妹都市ダボ市(オーストラリア)の日本庭園「逍遙園」の完成に合わせ、市内にコアラポストを設置し「10年後の夢の手紙」を募集しました。

集まった約4,000通の手紙は、はるかオーストラリアの地でタイムカプセルに詰められ、逍遙園に埋設されました。

10年目となる今年、あの日あなたの大切な人や自分に宛てた想いがエアメールで届きます。

手紙は2月下旬にダボ市から発送される予定で、日本に届くには3週間から10週間ほどかかります。

なお、当時封筒に貼った切手だけでは郵便料が不足することが分かりましたが、ダボ市のマシュー・ディッカーソン市長の特別な配慮により、夢の手紙の郵送が実現することになりました。

- 問い合わせ NPO法人美濃加茂国際交流協会事務局 ☎24-7771
地域振興課多文化共生係 ☎内線362

イベント event information

お笑い講座「落語と漫談」

- と き 2月26日(日) 午後1時30分～2時30分
- ところ 中山道太田宿旧小松屋
- 出演 経大亭 勝笑さんほか
- 定員 100人
- 参加料 無 料
- 申込み 不 要
- 問い合わせ 商工観光課 商工観光係 ☎内線261 太田宿草鞋の会 小島 ☎25-2549

美濃加茂アートギャラリー

どなたでも気軽に立ち寄れる展示場です。

- ところ シティプラザ (シティホテル美濃加茂1階)
- 出展 市美術連盟会員
- 2月の作品 水彩画
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 文化会館 ☎25-1108



ドリームコンサート

■からくり音楽会

一本のクラリネットデュエット、輪唱、大合唱。

- と き 2月10日(金) 午後7時～
- 出演 細井 和美さん(クラリネット) 河合 和貴さん(シンセサイザー)

■ジャンルを超えたデュオ

万華鏡のように繰り上げられる二人の音の世界。

- と き 3月9日(金) 午後7時～
- 出演 杉浦 隆さん(フルート) 木須 康一さん(ピアノ)

いずれも

- ところ 文化会館
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 文化会館 ☎25-1108

第4土曜映画会

- と き 2月25日(日) 午前10時～
- ところ 生涯学習センター視聴覚室
- 映画 ひなまつり 日本おばけ話 ほか
- 入場料 無 料
- 問い合わせ 生涯学習課 ☎25-4141

その他

other information

岐阜県交通・犯罪被害遺児激励金

交通・犯罪被害遺児に激励金を贈ります。

- 対象 交通事故・犯罪被害によって生計を共にしていた父母(すでに父母がいなかった場合にはそれに代わる人)を亡くされた人で、平成24年5月5日時点で満20歳未満の義務教育終了までの人および高等学校在校生
- ※遺児となった後、養子縁組した人、父または母が再婚し生計を共にすることとなった人は除きます
- 申込み 3月9日(金)までに、直接または電話で防災安全課へ
- 問い合わせ 防災安全課 交通防犯係 ☎内線276

納期

tax・premium information

- 固定資産税 4期分 税務課収納係 ☎内線211
- 国民健康保険料 11期分 保険課収納係 ☎内線228
- 介護保険料 11期分 保険課介護保険係 ☎内線319

■納期限は、2月29日(木)です

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。また、納期限内であれば、市税はコンビニエンスストアでも納付できます

休日当番

休日急患診療所



2/5 日	安田内科クリニック	27-5088
11 祝	土屋クリニック	28-5955
12 日	安藤小児科	26-0812
19 日	野尻整形外科	25-3500
26 日	太田メディカルクリニック	26-2220
3/4 日	木沢記念病院	25-2181

※診療は午前9時から午後5時までです

休日急患歯科診療所



2/5 日	ファミリー歯科	25-0055
11 祝	渡辺歯科医院	25-2716
12 日	加藤歯科医院	25-2641
19 日	大手町デンタルクリニック	28-8241
26 日	河村歯科医院	27-3501
3/4 日	酒向歯科医院	25-2719

※診療は午前9時から午後3時までです

休日の水道当番



2/4 土	桂川電気産業(株)	26-3225
5 日	(有)安田管工	26-5610
11 祝	(有)アテインムライ美濃加茂営	54-3831
12 日	塚原設備 美濃加茂営	26-7621
18 土	(株)和泉	28-5411
19 日	木下設備工業	26-9415
25 土	(有)米田住宅設備	25-5146
26 日	中濃瓦斯(株)	26-3148
3/3 土	ワタナベ設備(有)	26-2889
4 日	大塚設備	28-9555
10 土	桂川電気産業(株)	26-3225

防災行政無線の放送内容が聞き取れなかったときは、

広報みのかもテレホンサービス
0180-99-5501

火災情報
0180-99-5500

※どちらも電話料金が発生します

図書館新着図書紹介

New Books Coming up



絶望の隣は希望です！

小学館

やなせたかし／著

アンパンマンの生みの親であり、『手のひらを太陽に』の作詞者でもある著者のメッセージ。生きる喜びを実感させられます。



デジタルカメラによる月の撮り方

誠文堂新光社

月の撮り方研究会(つきのとりかたけんきゅうかい)／編

大きく月を撮ったり、満月や三日月、月食などをきれいに撮るためのガイドブックです。



おかあさんとわるいキツネ

福音館書店

イチノロブ・ガンバートル／文
パーサンスレン・ポロルマー／絵 つだ のりこ／訳

トナカイを飼って暮らしているお母さんと、赤ちゃんを狙うずる賢いキツネとの知恵比べを書いたモンゴルのお話です。



トラのじゅうたんになりたかったトラ

岩波書店

ジェラルド・ローズ／文・絵
ふしみ みさを／訳

年をとり、痩せたトラの知恵を働かせたとてもゆかいなお話です。このトラはどうなったと思いますか。

2月編集後記

ふるさとの偉人

皆さんは、今回特集した津田左右吉のことをどのくらいご存じでしたか。子どもたちにも郷土の偉人の生涯を知ってもらおうと、なるべく分かりやすい文章と多くの写真を使いページを見やすくデザインしました。

振り返ってみると、太田小学校出身の私は15年以上前に、授業で太田町出身の小説家坪内逍遙について学んだ記憶があります。が、ごめんなさい。津田左右吉はというと…。

小中学生のころから、ふるさとの偉人について知ることは美濃加茂市への誇りを高めることにつながります。ぜひ、日本の文学や歴史に貢献した坪内逍遙と津田左右吉の2人のことは、学んでほしいと思います。もちろん子どもだけでなく、大人の皆さんも特集を読んでみてくださいね。(峻)



minokamo

今月号の表紙

少しでも津田左右吉のおもかげを伝えたく、生家である津田左右吉記念館で、本人が子ども時代に自宅で勉強した机の上に愛用していた眼鏡と時計を置いて表紙写真を撮影しました。

もっと知りたい市政情報

Minokamo News



「市民のための美濃加茂の歴史」

■発行 美濃加茂市文化振興課

※文化の森や太田宿中山道会館で販売しているほか、市ホームページの「市の紹介」からは、無料でPDFがご覧いただけます

既に刊行された「史料編」、「通史編」、「民俗編」の三巻からなる「美濃加茂市史」をもとに新しい研究成果なども取り入れながら、より読みやすく分かりやすくした普及版。美濃加茂の自然や環境、歴史や人物などを紹介しています。

今月の取り組み

はたちの献血 キャンペーン

献血者が減少する冬期の輸血用血液の確保と、医療機関へ安定的に血液製剤を供給するために、1月と2月は全国「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。新たに成人式を迎えた「はたち」の皆さん。区切りの年に献血に挑戦してみませんか。

NUMBER INFORMATION

1月1日現在

人口と世帯数の動き



人・世帯

火災の発生件数



	人口・世帯(外国人)	前月比	火災種類	12月中	2011年計
男性	27,598 (2,369)	+25	建物火災	1件	13件
女性	28,033 (2,519)	+26	上記以外の火災	2件	12件
合計	55,631 (4,888)	+51	死者	0人	0人
世帯数	20,962 (2,534)	+ 9	負傷者	0人	4人

証明書自動交付機をご利用ください

設置場所 休日夜間受付窓口(市役所本庁舎玄関横)

利用時間 午前8時～午後8時(年末年始を除く)

※印鑑登録証明書、住民票の写しがとれます

※交付機を利用するには、「市民カード」が必要です

「市民カード」(印鑑登録証)の取得方法

平日の午前8時30分から午後5時15分までに、登録する本人が市民課または各連絡所へお越しください



美濃加茂市メール配信サービス

「すぐメールみのかも」に登録を。

美濃加茂市のメール配信サービス。緊急災害情報、防犯・防災情報、子育て情報など暮らしに結びつく情報を配信します。まだ登録していない人は、登録用メールアドレス(minokamo@sg-m.jp)に空メールを送信して、ぜひご活用ください。

※空メールは、右のQRコードの登録用ページからも送信できます



各施設のご案内

市役所 8:30～17:15

休 田・国・国

〒505-8606 太田町3431-1
☎25-2111(代表)

保健センター 8:30～17:15

休 田・国・国

〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4145

生涯学習センター 8:30～22:00

※田・国は17:00まで

休 19日国

〒505-8606 太田町3425-1
☎25-4141

中央図書館 10:00～18:00

※田・国・国は17:15まで

休 毎週月・19日国・29日国

〒505-0041 太田町1921-1
☎25-7316

東図書館 10:00～18:00

※田・国・国は17:15まで

休 毎週金・19日国・29日国

〒505-0027 本郷町9-2-22
☎26-3001

プラザちゅうたい 8:30～22:00

※田は17:00まで

休 毎週月

〒505-0041 太田町1916-1
☎26-3241

みのかも文化の森 9:00～17:00

休 毎週月・28日国

〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1
☎28-1110

文化会館 9:00～22:00

休 毎週月・19日国

〒505-0025 島町2-5-27
☎25-1108

総合福祉会館 9:00～16:30

休 毎週月・国

〒505-0031 新池町3-4-1
☎28-6111

太田宿中山道会館 9:00～17:00

休 毎週月・5日国

〒505-0042 太田本町3-3-31
☎23-2200

みのかも健康の森 9:00～16:00

休 毎週国

〒505-0003 山之上町7559
☎29-1108

ていねいな暮らしのあつたころ

佐野二彦の撮った伊深の里山



「タマミソを作る」昭和42年2月4日撮影

「味噌作り」

田のアゼで育てたアゼマメ(大豆)は、秋に収穫すると石臼でひいてきな粉にしたり豆腐を作ったりしたほか、自家製の味噌も作りました。

味噌作りは、大豆を蒸したのち、粒々がある程度なくなるまで臼でつきます。それを手ごろな大きさに丸めて団子にし、縄を通し土間や納屋などに天井からつるして乾燥させました。その後これを砕き、塩と湯を一对三の割合で混ぜ入れて、味



「味噌を作る」昭和37年12月25日撮影

噌おけに空気を入れないように大約子でなでつけて仕込みました。

また、大豆を煮て麴こうじを混ぜ、むしろに包んで発酵させて作る味噌もありました。左の写真は、熱く発酵した大豆をむしろに広げて谷をつくり、表面積を広くしてさましている様子です。その後おけに仕込みました。

味噌は、おけの中で熟成が進むと上澄みにタマリができました。

食改さんのおすすめ レシピ File.034

海藻を上手にとろう ヒジキとキャベツの酢の物

コンブ、ノリなどの海藻は、カリウムなどのミネラルや、ビタミン類を多く含みます。ヒジキは、海藻のなかでも鉄を多く含み、カルシウムが豊富です。いろいろな料理に海藻を取り入れてみましょう。

材料(4人分)

キャベツ…………… 200g
ヒジキ(戻したもの)…………… 40g
さけるチーズ…………… 40g
リンゴ…………… 1/4個
A 〔みりん…………… 大さじ1/2
酢…………… 大さじ1/2
水…………… 大さじ1/2
しょうゆ…………… 大さじ1/4
わさび…………… 適宜〕

①キャベツは5から7ミリ幅の短冊切りにして、戻したヒジキと一緒にさつとゆでる。チーズは、他の材料の大きさに合わせてさく。

②リンゴは皮付きのまま薄くイチョウ切りにする。

③Aの調味料をボウルに入れ、①と②を加えてまぜ合わせる。

※お好みでわさびを使うとアクセントになります



■1人分の栄養価 エネルギー／60kcal 塩分／0.4g

食生活改善連絡協議会

この広報紙は再生紙を使用しています。

